

会議のメンバーになる

市は、環境や福祉などさまざまな分野の政策を進めるため、市が提案する案に対して意見を出し合つて修正したり、案づくりの前提となる提言をまとめたりすることを目的に審議会や市民会議などを設置しています。

これらの会議の委員は、その分野に関係がある活動を行っている市民団体の方や学識経験者などで構成されることもあります。多くの会議で、テーマに関心がある方が自ら応募して委員になる公募委員が設置されています。

公募委員の募集内容は、その都度、広報ちとせや市のホームページなどでお知らせします。

★審議会

おもに市長が諮問する政策の案や市政の課題について調査・審議し、その結果を答申するために設置された会議です。

総合計画審議会や都市計画審議会、環境審議会などが設置されています。

★市民会議

市が新しく政策をつくるタイミングに、その政策を進めるうえで目指す方向性や問題点について、委

員が自ら議論し合い、考え方をひとつの提言としてまとめる会議です。市民の議論の輪を広げるため、フォーラムを開催したり、委員がグループに分かれて学習会を行うこともあります。

市民協働推進会議や都市計画マスタープラン策定市民会議などが設置されています。

★ワークショップ

ひとつのテーマについて、その場に集まった方でグループをつくり、グループ内で自由に話し合いをします。グループでまとめた意見を発表し、みんなで理解を深めながら一定の結論をまとめます。

公園をつくるときに地域の方で設計を話し合うワークショップなどがあります。



公園設計のワークショップ

意見交換の場に参加する

市は、政策についての理解を深めていただくため、市民の皆さんと直接会合を開催し、さまざまな意見の交換を行っています。

意見交換の場に参加すると、疑問点をその場で質問し回答が出るため、政策に関する具体的な知識を得られます。このほか、さまざまな立場の方が参加され幅広い意見が生まれ、一方からの意見ばかりでなく異なる意見が出されるため、参加者の政策への理解が深まります。

意見交換の場は、市民の皆さんが意見を直接発表することができ、大切な市民参加の機会となります。

★市民説明会

議題の内容や考え方を市が直接市民の皆さんに説明し、質疑を通

して意見交換を行います。

これまで、在日米軍再編に係る訓練移転や資源集団回収システムなどの市民説明会を行ってきたほか、毎年、除雪に関する市民説明会を開催しています。

★市政懇談会

町内会連合会と市が直接会い、町内会単位で抱える問題や要望など幅広いテーマについて懇談します。毎年開催しています。

★シンポジウム

ひとつのテーマについてたくさんの方が集まり、専門家の講演のあと、数名の発表者がそれぞれの異なる立場から意見を発表し、その後、一般の参加者が質問や意見を述べます。

これまで、地域福祉計画づくりや「みんなで進める千歳のまちづくり条例」の制定などのシンポジウムを行ってきたほか、毎年、なかよしさわやかDAYいじめシンポジウムを開催しています。



除雪に関する市民説明会



なかよしさわやかDAY
いじめシンポジウム